

★3P2A事業（公1）

PRODUCT（売れるモノづくり）

プロダクト事業

1. モノづくりプロジェクト

公募によりテキスタイルメーカー等でチームを結成し、モノづくりコーディネーターを起用してトレンドを押さえつつ、尾州の特長であるバリエーション豊かな商品開発を行う。参加企業がそれぞれ独自の発想や強みを活かして、アパレルや小売店へ提案できる企画力や技術力を磨く。国内レディス、年2回秋冬・春夏用でサンプル製作。

2. ジャパン・ヤーン・フェア（JY）の開催

テキスタイルの企画開発に重要な地位を占める「糸」にかかわる企業を一堂に会する国内唯一の展示会を開催することにより、川上企業と川中企業の貴重な出会いの場を創出し、糸からの差別化商品の新開発を推進する。

3. 異業種との商品開発支援【改善】

技術センターや繊維企業と異業種企業との連携を試み、新商品開発を支援する。
また、特別支援学校との連携により、協力企業と共に福祉向け商品開発の支援を継続する。

* 異業種企業との新商品開発)

* 福祉衣料への支援

4. ファッション・テクノ工房

柄シミュレーションソフトを活用し、見本作製を援助する。

PERSON（人材育成）

人材育成事業

繊維産業人材育成セミナー「尾州インパナ塾」

多様化するニーズに対応すべく素材の複合化技術や産地に受け継がれる高度な製造技術など原料から最終製品までトータルでモノづくりを学ぶことで、差別化・高付加価値商品を企画し効率的に製造できる能力を有し、川下企業へ積極的に提案できる、企業の中核的な人材を育成する。

2. 各種セミナー

(1) ファッショントレンドセミナー

テキスタイルトレンドを理解しモノづくりに活用するため、パリのトレンド発信企業ネリーロディ社による情報を広く提供する。(年2回)

(2) マーケットセミナー

アパレルマーケティング企業プレール社による店頭情報や最新コレクション情報などを提供し、消費者起点の商品開発を支援する(年4回)

(3) 技術セミナー

糸、製織・製編、染色・整理加工、アパレル、インテリアなどの新しい技術情報などを提供する。(年数回、技術センター共催)

(4) 新規採用者向けセミナー

繊維関連企業の新入社員を対象としたモノづくりの基礎的技術情報を提供する。

3. 学生のための人材育成

(1) 翔工房

次代を担う学生等のアイデアと「FDC匠ネットワーク」の繊維技術とのコラボレーションを実現するために開発グループを結成し、テキスタイル製作のための設備や材料等を支援するとともに、具体的な技術指導を行う。生地からのモノづくり体験を通じて素材の重要性を理解するとともに、将来ファッション業界で活躍できる人材を育てる。

(2) インターンシップ事業

次代のファッション産業を担う若者（大学生等）を対象に、FDCにおいて地場産業の魅力伝え、将来尾州産地に関わりの持てる人材の確保を図る。

(3) 学生産地研修会

ファッション産業を学ぶ学生を対象に、1泊2日で素材講座や工場見学を実施するなど産地の魅力を伝え、人材の確保を図る。

(4) 素材講座

専門学校等の要望に応え、FDCもしくは学校への出張講座を開催し、ファッション産業を学ぶ学生に素材の重要性、産地の魅力を伝え、人材の確保を図る。

4. 尾州の匠 ものづくりリレー事業

将来尾州産地で繊維工業に関わる仕事に就職を目指す若者を対象に、織布工場などを借り上げ、1年間生地づくりの実践トレーニングを中心に行い、尾州のものづくりの魅力を発信し、産地へ若者を呼び込み、根付かせる仕組みを構築する。

PROMOTION (ビジネスチャンスの創出)

プロモーション事業

1. 東京展 (BME) の開催

ファッション・ビジネスの中心である東京において、商談を目的とした産地展を開催し、尾州オリジナルテキスタイルの発信と出展企業の販路拡大を推進する。4月と10月年2回、会場はテピア（東京都港区北青山2-8-44）。糸または整理加工業者との連携も検討。

2. 海外販路開拓

(1) 海外の販路開拓のため、JFW（日本ファッション・ウィーク推進機構）・JETRO（日本貿易振興機構）によるミラノウニカ展に出展する。9月の年1回。

(2) 海外アパレルとの信頼関係構築のため、エージェントの協力のもと欧州キャラバン（個別商談会）を実施する。

(3) KATSU NEW YORK（代表：河崎克彦）のサポートで米マッチングサイト「ル・スーク」への参加に対して支援を行い、ITによる企業のグローバル化を促進する。

3. 尾州トータルイメージアップ活動

(1) 産地アピールキャンペーン事業

登録商標「尾」マークの規程運用により尾州の認知と存在価値を高める。品質保証やトレーサビリティなど産地全体で尾州のブランド化を推進する。また、産地の企業紹介ポータルサイトなどにより、個々の企業の魅力発信も図る。

(2) 総合展「THE 尾州」の開催事業

繊維産業や尾州産地について、翔工房やJTC作品などを通して、関係団体や企業とも協力し、広く一般の消費者に対して繊維産業や地域に対する愛着を醸成する。また、将来を担う学生に対してファッションショーなど発表の場を提供する。

(3) 情報発信事業

ホームページや報道発表により産地の行事や概況など広く内外にアピールする。繊維振興協会の会員（業界団体、企業、学校、個人）向けには、毎月2回WEBマガジン「テキスタイル&ファッション」を発信する。トレンドブックやファッション雑誌購入による情報提供を行う。

(4) 川下コラボ事業

JTC 作品などを活用しアパレルデザイナーや小売企業などと連携を図り、新商品の開発や尾州産地の製品の高級感や優位性を製品化して一般消費者へアピールする。

川上・川中企業と川下企業の新たなビジネスチャンスを創出する。

(5) グループ支援事業

産地活性化を目的とするグループ等の活動に対して支援する。

* 匠ネットワーク * 尾州産地を考える会

APPEAL (地域の魅力発掘)

アピール事業

1. 地場製品の展示・即売

1 階・常設展示場において、出捐市町村等のPRと地場製品の展示・即売を行う。また、各地の「イベント会場」に出展し、尾州のPRと尾州製品の展示・即売を行う。

2. 繊維製品の常設展示

一般消費者向けに最終製品を展示し、新たな尾州産地をPRする。

3. 地域魅力紹介

ホームページや出捐市町村等のパンフレットなどにより、尾州の特性や資源を紹介する。

AMUSE (地域住民とのふれあい)

地域交流事業

1. 教室事業

(1) 手織教室

初心者向けに卓上手織り機でマフラー作成の初歩的な教室を各市町村の施設やイベント会場で開催し、尾州のPRとモノづくりへの関心を醸成する。

(2) ファミリー・クラフト教室

夏休み期間に親子でミサンガやウールを使ったマスコット作りなどの教室を開催し、親子のふれあいと地場産業への愛着の場を設ける。

(3) 「出前講座」(一宮市生涯学習課「出前一聴」)

地域の集まり等で、尾州産地の歴史やウールの特性などを解説し、広く一般に地場産業について理解を深める機会を設ける。

★収益事業 (公2・収1)

貸館事業